



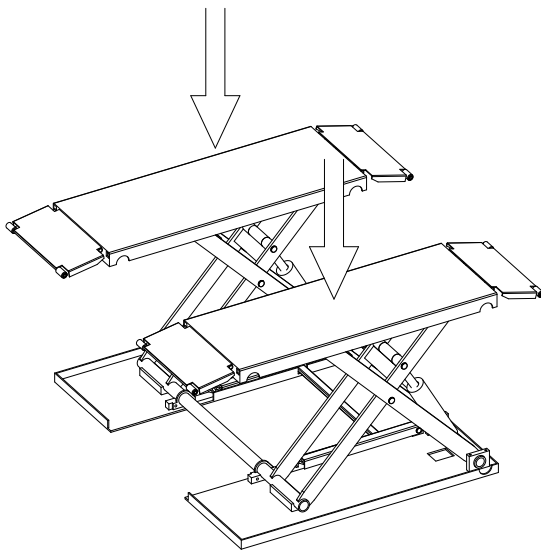
## シザーリフトをお使いになる前に

ご利用になる前に必ずお読みください！

### ●ご注意

- リフトを下降させる場合、DOWNボタンを押し続けてください。ロック解除する為にリフトが一度上昇します(※1)。上昇後、数秒間(1~10秒)停止後に下降を開始します。プラットフォームが降り切るまで、DOWNボタンを押し続けてください。

(※1) 最高点に達している場合は、上昇リミットスイッチが働いていますので、上下動作しない時間があります。



取扱説明書 10 ページ [操作 ロック関係]の補足説明です。

#### ！警告！

リフト上昇中にロック板が左右2枚とも上がり、ロック解除が出来ている事を確認しながらリフトを下げてください。万が一、片方のロック板が上がっていない場合は、直ちにDOWNボタンから指を離し、ご購入店までご連絡ください。

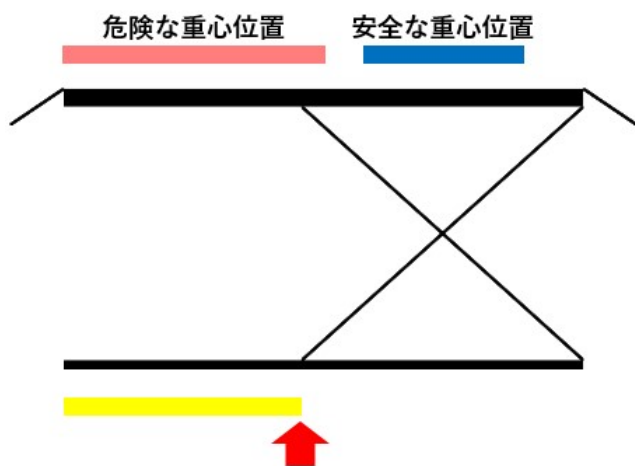
片側のロック板が下がったままの状態ではリフトを下げ続けると、リフトの左右に高低差が出来て車両が落下する危険性があります。

## ● 嚴重注意事項

### 偏荷重や片上げでの使用は禁止です。

○ 車体の重量バランスをリフトの適正位置(下図を参照)に合わせて上昇させてください。特に下記のようなリフトアップする際は注意が必要です。また、危険が伴う作業のリフトアップは禁止です。

- ① 車重が 2t 以上ある車両のセット
- ② 全長が 5m 以上など長い車両のセット
- ③ 前後の重量バランスが悪い車両のセット
- ④ ワンボックス車やトラックなどジャッキアップポイントが高い位置にある車両のセット
- ⑤ 付属のゴム受台以外の社外受台を使いリフトアップする場合
- ⑥ エンジンやミッションなど重量物の脱着時  
※車両がバランスを崩し、脱落する危険があります。
- ⑦ 前輪や後輪だけを持ち上げる片上げの禁止



危険な重心位置で上昇させると、↑ (矢印) 部分に集中荷重がかかり、黄色部の剛性が低い為に折れ曲がり、後方に転倒する可能性があります。



リフトにアンバランスの負荷を加えると左図のようなトラブルが発生することがあります。

※このような危険を伴う使用での故障は、保証対象外となります。

## ●設置までの簡易説明

○ 設置までの取り付け手順をご説明します。

- ① ポンプユニットのタンクへオイルを充填してください。

(注)動作確認を行っていますので、オイルが残っている場合があります。4.5L~6.0Lほど様子を見ながら充填してください。



- ② 本体（プラットフォーム部）からの油圧ホースをポンプユニットへ接続してください。



- ③ 2本ある電気配線の接続コネクタを繋ぎます。



- ④ リフトの電圧に合わせて電源プラグを取り付けください。電源を接続したら設置が完了です。

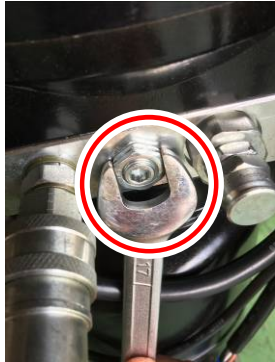
(注)初めてオイルを入れた後、本体シリンダー内にオイルが行き渡るまでしばらく時間がかかります。リフトが上昇し始めるまで、UP ボタンを押し続けてください。



## ●OLS-30D リフト降下速度調整について

- 本製品のリフト降下速度は、3tクラスの乗用車を載せた状況を想定して設定されていた場合、車両を載せていない状態での降下速度が非常に低速になり、一見した場合、降下していないかのように見える場合があります。  
この場合、下記手順を参照していただき、降下速度の調整を行ってください。

1. 六角ナットを緩めます。



2. 六角レンチで中央のネジを回すと、降下速度を調整できます。

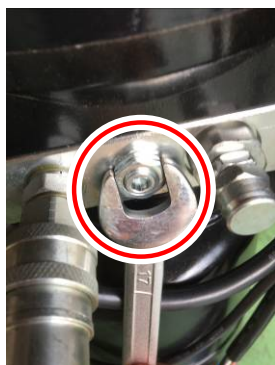


時計回り : 降下速度が遅くなります。

反時計回り : 降下速度が速くなります。

※DOWNボタンを押しながら調整するとスピードがわかりやすいです

3. 調整が終わったら、六角ナットをしっかりと締めます。



**※降下速度を速く調整した後に重い車両を載せる場合は、危険ですので必ず再調整してからご使用ください。**



※ 油圧調整をする場合は、右側のネジを速度調整と同様に回して調整できます。